

「第7回西日本ミックスダブルスカーリング選手権大会」

1. 主催 西日本カーリング協議会
2. 主管 島根県カーリング協会
3. 協力 京都府カーリング協会、愛媛県カーリング協会
福岡県カーリング協会、広島県カーリング協会
岡山県カーリング協会
4. 会場 サンビレッジ浜田（島根県浜田市）
(〒697-0005 島根県浜田市上府町 イ 2 4 5 7
TEL/FAX (0855)-28-1300)
5. 日程 2014年1月11日(土) 1日開催
6. 参加資格 男女ペアで編成されたチーム。2013年度JCA登録選手とします。
7. 参加チーム 9チーム
8. 参加料 1チーム 20,000円 (1食分の弁当代含)
9. 競技方法 (1)予選3リーグ戦
3チームリーグ戦を行い、順位を決定します。各チーム2試合を戦い、勝敗数によって順位をつけます。勝ち負けが同じになった場合は、各試合の最初におこなうLSDの合計距離の上位のものが上となります。6エンドゲーム。
(2)決勝トーナメント戦
各ブロックの順位とLSDの結果によって対戦がままります。決勝戦と3位決定戦は8エンドとします。
(3)試合について
計時をします、各チームのプレータイムは6エンドの場合は34分、8エンドの場合は46分とします。同点の場合はエキストラエンドを行います。
試合開始15分前より、試合前練習各チーム5分ずつとLSDを行います。順番は対戦表の左側のチームからとし、ストーンは赤色とします。リーグ戦で勝敗が同じになった場合はLSDの結果を踏まえて順位を決定します。
10. 組み合わせ あらかじめ事務局にて対戦を事前に決定します。同じ協会が同一予選ブロックに入らないように配慮します。
11. 競技規則 日本カーリング協会競技規則によります。
12. 審判 統括審判とオンアイス審判を置きますが、オンアイス審判は空いたチームに入っています。
13. 表彰 上位3チームを表彰し、優勝チームには優勝杯と記念品を贈呈します。

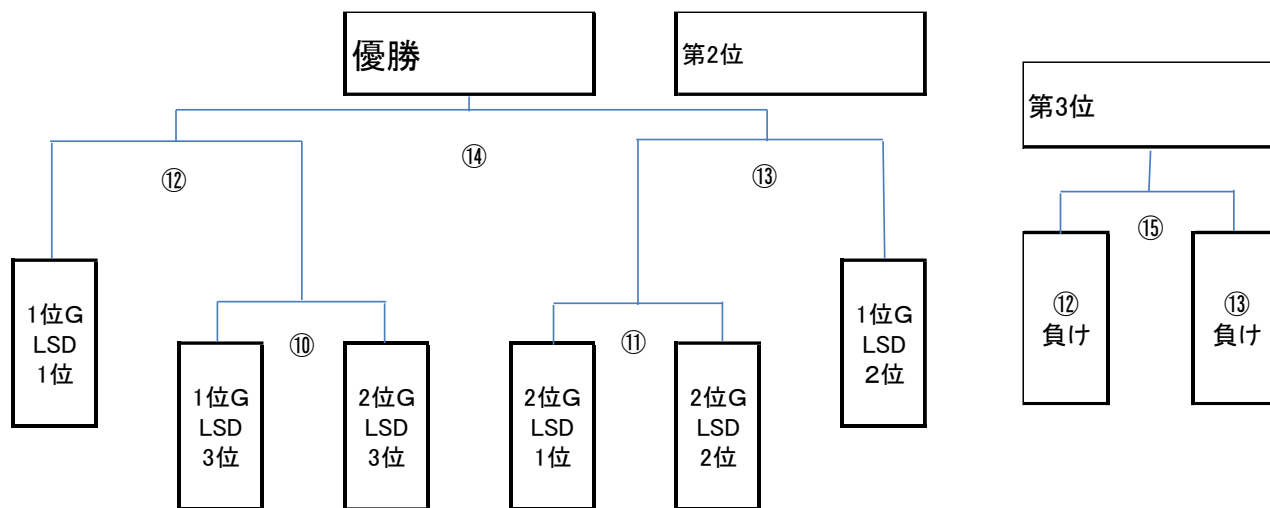
上位3チームに日本ミックスダブルスカーリング選手権大会への出場権を与える。

西日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 タイムテーブル

		競技		シートA	シートB	シートC	備考
	8:15	9:00	MD公式練習				MDの時間は 試合前 練習開始 時間です 表の左側の チームが ストーン赤 先練習です それぞれの チームに 5分間 与えられ 練習終了後 に LSDを 行います
	9:10	9:20	受付 開会式 チームミーティング				
第1試合	9:30	11:00	京都大学-チーム広島北 審判 チーム広島西	京都市なみはや-チーム広島南 審判 チーム愛媛	チーム淡路-チーム広島東 審判 島根		
第2試合	11:15	12:45	島根-京都市なみはや 審判 チーム広島北	チーム広島西-チーム淡路 審判 チーム広島南	チーム愛媛-京都大学 審判 チーム広島東		
第3試合	13:00	14:30	チーム広島東-チーム広島西 審判 京都大学	チーム広島北-チーム愛媛 審判 京都市なみはや	チーム広島南-島根 審判 チーム淡路		
			アイスメイク				
第4試合	15:00	16:30	⑩ 審判3位team	⑪ 審判3位team			
第5試合	16:45	18:15		⑬ 審判⑩負	⑫ 審判⑪負		
			アイスメイク				
第6試合	18:45	20:45	3位決定戦 本部決定		決勝戦 本部決定	8エンド ゲーム	
	20:50	21:00	閉会式				

公式練習タイムスケジュール

		時間		シートA	シートB	シートC	
1	8:15	8:30	チーム広島北	島根	チーム広島西	5分で シート交代	
2	8:30	8:45	チーム愛媛	チーム広島東	チーム広島南		
3	8:45	9:00	京都大学	京都市なみはや	チーム淡路		



LSDについて

予選リーグの試合前練習の5分間の最後の1分前になりましたら、チームの代表者1名によるLSD（ラストストロンドロー）を行い、どちらが最初のストーン的位置を決定するのかを決めます。距離の短い方に決定権を与えます。また、同距離になった場合は、代表者によるじゃんけんによって決定します。また、ボタンが隠れた場合は0cm ハウスにかからなかった場合は185.4cmと計測します。

参加チーム 9チーム		
島根 有馬 俊和 元尾 朋子	京都市なみはや 影山 晃 辻 美奈子	チーム広島北 三原 隆文 末房 由利香
チーム広島東 寺尾 一朗 辰段 美和子	チーム広島西 樋脇 治 井ノ口 紀子	チーム淡路 水野 智章 庄村 優
チーム愛媛 福岡 雅敏 久保永 早智	チーム広島南 岡本光明 南谷艶子	京都大学 仲井 雄哉 末岡 奈緒子

Redブロック	A	B	C
京都大学		1	2
チーム広島北			3
チーム愛媛			

Blueブロック	D	E	F
京都なみはや		4	5
チーム広島南			6
島根			

Yellowブロック	G	H	I
チーム淡路		7	8
チーム広島東			9
チーム広島西			

注意事項

ミックスダブルス選手権大会

- 本大会は2010年9月に改訂された協議規則に基づいて開催するものとします。
- どの試合も時間の計測を行います。 持ち時間がなくなった場合は失格とし、そのチームは負けとなります。タイムアウトはありません。
- 入り口から向こう側に向かってA B C Dシートとなります。
- 試合ごとに記録票を用意しますので、各チームで試合前に必要事項を記入してください。
- カーリングシューズに履き替えるときはごみが入るのを防ぐために、リンクサイドのシートの上でお願いします。
- 試合開始20分前には試合の準備を整えておいてください。試合開始15分前に統括から試合前練習の指示があります。練習の順番は要項をごらんください。練習ではストーンを投げても構いません。5分間の練習の最後の1分前になりましたら、統括からL S Dの指示がありますので、準備がととのいましたら、開始してください。投げ終わった後は、計測員のみハウスの中に入れます。その距離によって先攻後攻が決まります。また、L S Dの数値は順位決定の場合に基準となる場合があります。
- 試合中にリンク外から選手とみだりに会話をしてはいけません。また、試合中になにか不慮の事故や困ったことなどありましたら、オンアイスに申し出て、オンアイスは統括に連絡してください。
- 試合の中で大差がついた場合はコンシードができますが、最低6エンドは消化しておいてください。
- 試合が終わりましたら、すみやかにストーンを所定の位置に片付けてください。

その他、試合中にハックがはずれるなど想定外のことが起こったときは、大会役員の協議のうえで指示をいたします。なにかあったときはすみやかにオンアイスに申し出てください。

